

# がんセンターNEWS

Aichi Cancer Center News

第4号

平成15年1月1日発行

発行

愛知県がんセンター

Tel.052-762-6111(代)

## 基本理念

私たちは病む人の立場にたって、最新の研究成果に基づき、最良の心あるがん医療を提供します

*The mission of Aichi Cancer Center is to provide patients suffering from cancer with the best, compassionate treatment and care based on leading-edge cancer research*

## 基本方針

1. 病む人の権利と尊厳を守る医療を実践します。
2. 情報を開示し、医療の透明性と信頼性を保ちます。
3. 確かな証拠に基づき、良質で安全な医療を提供します。
4. がんの実態を把握し、本態を解明します。
5. がんの予防・診断・治療の技術革新を目指した研究を推進します。
6. がん医療・研究の専門職を育成します。
7. がん医療の実践、研究開発、啓発を通じて、愛知県から日本さらには国際社会へ貢献します。



愛知県がんセンター

## 愛知県がんセンター 病院長 大野 竜三



このたび、愛知県がんセンターの基本理念・基本方針と患者さまの権利の確認書が作られました。最初は病院だけで考えていましたが、がんセンター全体の基本理念・基本方針として策定しました。

患者さまの立場にたって、患者さまの権利を尊重しながら、最新で最良のがん医療を、透明性を保ちつつ提供すること、そして、そのためには、がんセンター職員は、がんの本態を研究し、自己研鑽を積むこと決意を述べています。

なによりも大切なことは、これらを策定したということではなく、がんセンター職員が、今後これらをいかに実践して行くかにあると考えています。

# モルトリンパ腫（粘膜関連リンパ組織リンパ腫）の原因遺伝子と治療方針

モルトリンパ腫は胃や腸などに発生するリンパ腫（リンパ球のがん）です。私達はモルトリンパ腫の原因遺伝子をつきとめ（API2-MALT1融合遺伝子の形成：図1）、胃モルトリンパ腫の約15%にその遺伝子異常があることを明らかにしました。ピロリ菌感染によって引き起こされる慢性胃炎が引き金となり胃モルトリンパ腫が発生すると考えられています。

興味深いことに、抗生物質でピロリ菌を退治（除菌療法）すると、約80%の症例でリンパ腫も消えてしまうことがわかりました。API2-MALT1遺伝子異常があると胃モルトリンパ腫は、除菌療法に反応せず、腫瘍が消退しません（表1）。

つまり、この遺伝子異常は治療方針の決定に、とても大切なマーカーとなることがわかりました。この研究は消化器内科中村常哉先生、遺伝子病理診断部の中村栄男先生との共同研究です。



研究所  
遺伝子医療研究部  
部長 瀬戸加太

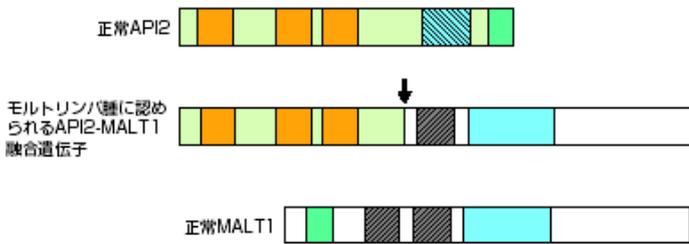


図1：モルトリンパ腫に特徴的な遺伝子異常  
モルトリンパ腫細胞ではAPI2とMALT1遺伝子が融合してAPI2-MALT1融合遺伝子を形成する。

表1：H.pylon除菌療法の反応性とAPI2-MALT1

除菌療法に対する反応性	API2-MALT1
腫瘍が消退（14症例）	0/14
変化無し（9例）	7/9

p=0.0001

除菌療法が成功した23症例中、14症例にリンパ腫の消退が認められ、9例は変化がなかった。API2-MALT1融合遺伝子は変化の認められなかった症例のみ存在した。つまり、API2-MALT1融合遺伝子があれば、除菌療法でリンパ腫は治らないことを意味する。

## 患者さまの権利

愛知県がんセンター職員一同は、がん専門施設として最新で最良のがん医療をみなさまに提供することを使命としています。

ここにみなさまの権利と責任を明らかにし、互いに信頼感を持ち、協力してがんに立ち向かうことを確認します。

1. あなたは十分な説明と助言を受けた後、治療を同意、選択あるいは拒否する権利を持っています。



2. あなたは自分に行われた医療について、そのすべてを知る権利を持っています。
3. あなたはすべての医療従事者があなたについて知りえた医療上の秘密が保護される権利を持っています。
4. あなたは人格的に尊重され、尊厳を持ってその生を全うする権利を持っています。
5. あなたはその社会的経済的地位、国籍、性、宗教、病気の種類により差別されることなく、医療を平等に受ける権利を持っています。
6. あなたはこれらの権利を守るため、あなた自身による決定と医療に積極的に参加する責任を持つことを期待されています。

病院からの報告

腫瘍マーカー検査



病院  
臨床検査部  
部長 大熊 攻

当センター検査部では、(1)血液・尿・便・分泌液・穿刺液などを対象とした血液、生化学、免疫、細菌などの検体検査、(2)内視鏡や手術などで切除された標本(組織や細胞)を対象とした病理・細胞診検査、(3)患者さん自身を対象とした生体機能検査(心機能、肺機能、聴力検査など)を行っています。

今回は、「腫瘍マーカー検査」について概略を述べます。腫瘍マーカーとは、癌などにより産生される特殊な物質で、血液、排泄物中などから検出できる物質を総称しています。代表的な腫瘍マーカーとしては、癌胎児性抗原(CEA)・ $\alpha$ -フェトプロテイン(AFP)・CA19-9などが広く臨床の場に応用されています。

表1には、臓器別に腫瘍マーカーとして測定される主なものを示しました。また、表2には当センター検査部で測定している腫瘍マーカーの基準値を示しました。

腫瘍マーカーの測定により、癌の補助的診断、癌の組織型の鑑別診断、癌の進行度などに関する情報を得ることができます。さらに、腫瘍マーカーの有用な利用法として、癌の治療効果の判定にも利用されています。しかし、腫瘍マーカー検査はあくまでも補助的なものであり、陽性あるいは高値だからといって100%癌が存在するとは限りません。その理由は、腫瘍マーカーは癌以外の疾患でも異常値を示すことがあるためです。当検査部では、「診察前検査」として血液・生化・尿一般の検査を実施していますが、本年の9月からは、腫瘍マーカーの主な項目についても、採血後、1~1.5時間で検査結果を外来診察室へ報告する「即日検査体制」となりました。

表1 臓器別の主な腫瘍マーカー

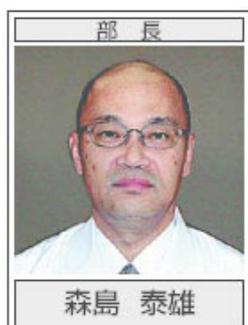
表2 当検査部の主な腫瘍マーカーの基準値

食道がん	SCC,CEA	α-フェトプロテイン (AFP)	10.0ng/ml 以下
胃がん	CEA,CA19-9,AFP	がん胎児性抗原 (CEA)	5.0ng/ml 以下
結腸・直腸がん	CEA,CA19-9	CA19-9	50U/ml 以下
肝臓がん	AFP,CEA,CA19-9,PIVKA-II,DUPAN-2	CA125	25U/ml 以下 (月経中は除く)
肺がん	CYFRA,CEA,SCC,ProGRP,NSE	SCC	2.1ng/ml 以下
乳がん	CA15-3,CEA,NCC-ST-439,BCA225	CYFRA	50歳未満 2.1ng/ml 以下 50歳以上 2.9ng/ml 以下
子宮・卵巣がん	SCC,CA125,CA19-9,CEA,CA72-4	CA15-3	22U/ml 以下
前立腺・膀胱がん	PSA,NMP22	前立腺特異抗原 (PSA)	4.0ng/ml 以下
甲状腺がん	サイログロブリン,カルシトニン		
膵がん	CA19-9,CEA,エラスターゼ I		

## 診察医の紹介 今回は、血液化学療法部です。

血液のがん(造血器腫瘍)と固型がんの患者さんを主として抗がん剤により治療している診療科です。この治療法をがんの化学療法と言い、最新の知識と豊富な経験に基づき行っています。

ご本人の意向を尊重し、できる限りすべてをお話して、その時点で最新の知識に基づき、最も効果の期待できる治療を行います。セカンドオピニオン(他の医師の意見)をお聞きになりたい患者さん・ご家族も受診して下さい。



## Aichi Cancer Center News

### 主な診療案内

平成15年1月1日現在の外来診療担当一覧です。

受付時間：午前8時30分から午前11時30まで

(自動再来受付機) 午前8時から午前11時30分まで

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	山雄	杉浦孝	山雄	森島(大野)	大熊
消化器内科	山雄・加藤・原	鈴木・原・大久保	山雄・澤木・大久保	中村・澤木	中村・鈴木・加藤
呼吸器科	樋田	杉浦孝・吉田	堀尾	杉浦孝・樋田・堀尾	吉田
血液化学療法科	鏡味・田地	森島・小椋・神谷	田地・神谷	森島・小椋・神谷	鏡味
頭頸部外科	長谷川・小川		長谷川・兵藤	(予約制) 寺田(第1) 小川(第2) 長谷川(第3・5) 兵藤(第4)	寺田・ 兵藤(第2) (第2午後:予約制)
胸部外科	(予約制)	(予約制)	(予約制)	陶山・波戸岡	光富・篠田・ 陶山・波戸岡
乳腺外科	亀井・水谷 (三浦:予約制)	岩田・亀井・水谷 (三浦:予約制)	三浦・岩田	岩田・水谷	三浦・亀井
消化器外科	(予約制)	金光・望月	加藤・山村・清水	安井・平井・伊藤	(予約制)
整形外科	杉浦英・山田	(杉浦英:予約制)	山田		杉浦英(第1・3・5) 山田(第2・4)
泌尿器科	林		脇田	林・脇田	
婦人科	葛谷・那波	葛谷・中西・丹羽	那波・中西	(葛谷/中西)・ 那波・丹羽	中西・丹羽
放射線診断部			荒井・山浦	荒井・佐藤	荒井・稲葉
放射線治療部	不破・古平・立花	古平・古谷	不破・古谷	不破・古谷・立花	不破・古平・立花

※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。

※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。

## 交通案内



### 市バス「自由ヶ丘」下車徒歩3分

- ・「名古屋駅」又は「栄」から市バス  
基幹②系統 「自由ヶ丘」又は「猪高車庫」行乗車(所要約40分)
- ・地下鉄東山線 「本山」から市バス  
八事①系統 「光が丘」又は「猪高車庫」行乗車(所要約15分)
- ・地下鉄東山線 「池下」又は「覚王山」から市バス  
千種区系統 「猪高車庫」行乗車(所要約20分)
- ・地下鉄東山線 「星ヶ丘」から市バス  
星丘系統 「大曾根」行乗車(所要約20分)

所在地 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1-1 Tel. (052) 762-6111(代)  
Fax. (052) 764-2963